

企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー

一般の方もぜひご参加ください

仕事と子育ての両立を実現し、親や子ども達がいいきと暮らせる社会を創るためには、皆が協働して子育てを支えあうしくみ作りが重要です。本セミナーでは、企業や行政、NPOがそれぞれの立場でどのような役割を担い連携していけばよいか、参加者の皆様と共に考えて輪を広げていきつかけたいと思います。

テーマ

ワーク・ライフ・バランスの実現による次世代育成のための環境整備

日時

2009年11月20日(金) 13:30～18:30(開場13:00)

会場

広島国際会議場 地下2階 大会議室「ダリア」 広島市中区中島町1-5

定員

150名

参加費

無料

内容

- 基調講演 「企業にとつてのワーク・ライフ・バランス ～その本質とは～」
おおたけ よしき
大竹 美喜氏 アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 創業者・最高顧問
- 調査報告① 「若者の家族形成に関する調査研究」
(平成20年度児童関連サービス調査研究等事業)
財団法人子ども未来財団
- 調査報告② 「ドイツにおける仕事と家族の調和政策」
たなか ようこ
田中 洋子氏 (筑波大学大学院人文社会科学部 准教授)
- パネルディスカッション
「次世代育成のための環境づくり～企業・行政・NPOの取り組みから～」
- 交流会



主催/財団法人子ども未来財団・公益社団法人日本フィランソロピー協会
後援/厚生労働省、社団法人日本経済団体連合会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、広島県、広島市、中国経済連合会、広島県経営者協会、中国新聞社
協力/NPO法人ひろしまNPOセンター

お申し込み

公益社団法人日本フィランソロピー協会 行

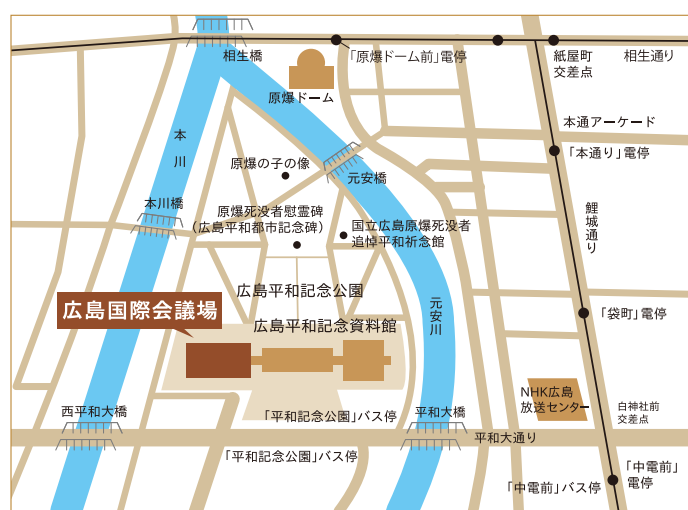
FAX 03-5205-7585

URL www.philanthropy.or.jp

お申し込みは下記の項目を記入の上、ファックスまたはEメールでお願い致します。
当協会ホームページからもお申し込みいただけます。

企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー in 広島 参加申込書

(ふりがな)			
お名前			
ご所属組織名			
部署			
お役職			
ご住所	〒		
交流会 (参加費無料)	参加 ・ 不参加 ・ 未定		
TEL		FAX	
E-mail			
セミナーに期待すること			



<会場 案内> 広島国際会議場(広島市中区中島町1-5)
<交通のご案内> JR 広島駅から路線バス(所要時間:約20分)
●南口バスのりばA-3ホームより、広島バス24号線広島商業所
または当協会前「平和記念公園」下車すぐ 市内電車(所要時間:約25分)
●広島港①行「仮町」下車、徒歩約10分
●西広島②、江波③、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分
<お問い合わせ>
担当:加勢川(かせがわ)
公益社団法人日本フィランソロピー協会
TEL 03-5205-7580 FAX 03-5205-7585
〒100-0004 千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

ワーク・ライフ・バランスの実現による次世代育成のための環境整備

開催にあたって

平成17年に施行された次世代育成支援対策推進法も今年5年目となり、認定企業も500社を超え、各企業においては、行動計画に基づいた様々な取り組みが実践されています。また昨今は、仕事と家庭の調和を図る「ワーク・ライフ・バランス」という考え方も広く浸透し、従業員の生活者としての生き方の充実を図ることが、「社会の公器」としての企業の責任であると同時に、そのことが、職場環境の活性化、企業そのもののイノベーションにとって有益であることが少しずつ理解され始めております。昨年来の経済危機にあたり、むしろこの時期を、企業の在り方、従業員の働き方を見直す好機と捉え、次世代に向けた持続可能な社会・地域・企業の再構築のために尽力する必要があるのではないでしょうか。子育て支援をはじめとする社会の課題解決のためには、企業・行政・NPOが一体となった基盤づくりが今後ますます必要となると思われます。そこでこのたび、企業・行政・NPOが連携して子どもの健全育成に果たす役割や、ワーク・ライフ・バランスの本質について共に考える場として、本セミナーを企画いたしました。参加された皆様方が相互理解を深め、情報共有やネットワークを推進していくための一助となることを願っております。

プログラム

●基調講演 13:40～14:40

「企業にとつてのワーク・ライフ・バランス ～その本質とは～」



おおたけ よしき
大竹 美喜氏 アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 創業者・最高顧問
プロフィール

1939年広島県生まれ。国内及び米国の大学で学び、いくつかの職業を経て、1974年アフラックを日本に創業。日本で初めてがん保険の販売をスタートさせた。副社長、社長、会長を歴任し2003年より現職。国際科学振興財団会長、広島大学特別顧問に就任するなど数多くの団体の役職に就いて活動するとともに、次世代のリーダー育成にも注力。また、福祉分野では東京都社会福祉協議会会長を歴任、さわやか福祉財団理事を務める。保険の「第三分野」の創造と拡大、国際交流の推進などに寄与したことが高く評価され、2001年11月「藍綬褒章」を受章。著書は『人生大学』(扶桑社)、『仕事で本当に大切にしたいこと』(日本経済新聞出版社)など多数。

14:40～15:30

●財団法人子ども未来財団調査報告

- ①「若者の家族形成に関する調査研究」
平成20年度児童関連サービス調査研究等事業
財団法人子ども未来財団
- ②「ドイツにおける仕事と家族の調和政策」
たなか ようこ
田中 洋子氏
(筑波大学大学院人文社会科学部 准教授)

●パネルディスカッション

15:40～17:40

「次世代育成のための環境づくり～企業・行政・NPOの取り組みから～」

パネリスト 野口 志穂氏

株式会社広島銀行 人事総務部人事企画課

プロフィール
女性の活躍を支援する取組みの専任担当者として2007年4月人事総務部に着任。「女性が様々な分野で能力に応じていきいきと活躍し、女性の価値観・視点が活かされている銀行」をめざして、職場意識のヒアリングや各種施策の実施、意識の醸成に取り組んでいる。同行は、2007年5月と2009年5月の二度にわたり、子育てに優しい企業(次世代育成対策推進法に基づく基準適合一般事業主)として認定されている。

パネリスト 伊東 由美子氏

株式会社文華堂 代表取締役社長

プロフィール
1949年広島県安芸高田市吉田町に生まれる。21歳で株式会社文華堂後継者伊東 顕と結婚。両親・祖父母・姉・妹、弟8人の大家族に嫁ぐ。企業理念の策定・事業計画書の立案のお手伝い、企業のビジネスコミュニケーションの開始、社員教育でキャリアの企画制作から研修講師、仕事と3人の息子の母・嫁・妻、主婦役で現在に至る。2002年1月、株式会社文華堂五代目代表取締役就任。

パネリスト 安藤 哲也氏

NPO法人ファザリング・ジャパン 代表理事

プロフィール
1962年東京生まれ。二男一女の父親。大学卒業後、出版、書店、IT企業などの転職を経て2006年11月父親の育児支援、自立支援事業を展開するNPO法人ファザリング・ジャパン(FJ)を立ち上げ、代表に就任。地域活動では、娘と息子の通う保育園や小学校のPTA会長を務めたほか、FJ代表としての講演活動、また「ババ」絵本プロジェクトのメンバーとして、全国の図書館、自治体等を飛び回る。著書として『ババの秘密』(日本放送出版協会)など。

パネリスト 棚多 里美氏

広島県健康福祉局総務管理課 子ども未来課 課長

プロフィール
中央児童相談所を経て、1997年に設置されたNPO・ボランティア担当として、NPOセンター立ち上げにかかわる。NPO活動と子育て応援はライフワーク。仕事を続けながら3人の子どもを核家族で育てたことが、結果としてワーク・ライフ・バランスの先駆け実践となったことを実感。子育て当事者の意見を聞きながら、企業を中心とする民間主導によるあらゆる主体が協働で行う、広島県方式「みんなで子育て応援」に取り組んでいる。

パネリスト 田中 洋子氏

筑波大学大学院 人文社会科学部 准教授

プロフィール
1958年東京生まれ。一女の母。博士(経済学)。東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。東京大学経済学部助手、筑波大学社会科学部助教授を経て現職。専門は労働と企業の世界経済史・社会経済論。経済発展やグローバル化に伴う社会・企業・労働の移行に着目した研究を行っている。主な研究対象はドイツで、長年にわたって、夫の全面的な家事・育児支援のもと、タイムラー・ベントをはじめとする大企業の歴史分析と現状調査を行ってきた。子供が3歳の時から家族で世界旅行を続けつつ、世界の変化と次の方向性を探っている。

コーディネーター 吉村 知子氏

中国新聞社 論説委員

プロフィール
1985年、中国新聞社入社。報道部、員支社などを経て文化部。その後、からし面などで女性の労働や生き方をテーマにした記事などを担当。2007年8月より現職。

●交流会 17:45～18:30

本年度の他の地域での開催

- 【東京会場】2009年7月30日(木)
東京ウィメンズプラザ(東京都渋谷区神宮前)
基調講演: 小室 淑恵氏 (株式会社ワーク・ライフ・バランス代表取締役)
- 【名古屋会場】2009年10月1日(木)
愛知県産業労働センター(名古屋市中区区名駅4-4-38)
基調講演: 林 望氏 (作家・書誌学者)